

おばま



市議会だより



(初射会：小浜市弓道場にて)

平成 16年 1 月 26 日

No.

98

編集・発行 小浜市議会広報委員会

主な内容

- 議長から新年のごあいさつ P 2
- 1 2 月定例会の議決概要および請願等の審議結果 . . . P 2～P 3
- 1 2 月定例会の一般質問 P 4～P 7
- 議会運営委員会ほか各委員会の行政視察報告 P 8

http://www.city.obama.fukui.jp/gikai/frame_top.htm

新年のごあいさつ



あけましておめでとう
ございます。

皆様には、ご家族とも
どもご健康にて明るい新
年をお迎えになられたこ
とと、心からお喜び申し
上げます。

さて、小浜市議会では昨年の統一選挙におきまして二十一名の議員が皆様のご支援により心新たに、市政の場で働かせて頂いております。

昨年は、国内外共に激動の中で推移してきましたが、私たち地方自治に携わっている議会としては、地方分権が具体的に動き出しました。市町村合併、三位一体化の財政改革等々、厳しい試練の時代に突入しています。

また、地方の活性化にとって、高速交通網の早期整備が求められている中で、小浜西インターから敦賀までの早期着工完成、若狭西街道の早期完成など、国県のご協力、また、市民の皆さんのご理解ご協力が何よりも重要です。

若狭路博での全市民挙げて成功させた実績と自信の上に立って今年も「ふるさと若狭おばま」のまちづくりに取り組まなければなりません。

議会としましては、今後も議会改革をさらに推し進めながら広域的・地域的課題に取り組んでまいりますので、よろしくお願ひします。

12月定例会の議案件数と結果について

平成十五年最後の定例会となりました第六回定例会が十二月三日から十八日までの十六日間の会期で行われ、九月定例会からの継続審査となっておりました平成十四年度小浜市一般会計歳入歳出決算をはじめ三十五件の議案を議決、七件の陳情を審議し閉会いたしました。議決の内容は次のとおりです。

議案 三十五件

内訳

- ・(十二月三日議決分)
 - ・原案認定 十三件
(平成十四年度小浜市一般会計歳入歳出決算ほか)
- ・(十二月十八日議決分)
 - ・一般会計補正予算 一件 (原案可決)
(三八、九五三千元を増額補正し、一般会計歳入歳出総額を一五、一五〇、〇二九千円へ)
 - ・特別会計補正予算 十件 (原案可決)
(平成十五年度小浜市国民健康保険事業特別会計補正予算ほか)
 - ・条例 二件 (原案可決)
(小浜市国民健康保険税条例の一部改正についてほか)
 - ・意見書案 一件 (原案可決)
 - ・その他 八件 (原案可決)
(福井県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少および同組合規約の変更についてほか)

決算特別委員会 審査概要

十月二十一日、二十八日、二十九日、三十一日の四日間に渡り本委員会を開催し、現地視察を含め関係職員の出席のもと、議決された予算が合理的かつ効率的に執行されたか、また市民へのサービス、行政効果はどうであったか等について慎重に審査いたしました。説明によると平成十四年度の実質収支は約三億八、三七七万円で、実質単年度収支としては、約二億四、三五二万円の赤字となりました。

しかし、歳入は消費低迷や地方交付税の減額等により前年度に比べ約二億二、三二二万円の減となっており、四日間の審査を通じ、税の収入未済額が多額に上る点が各委員から指摘されました。市税の収入未済額が三億八千万円近くあるのは多すぎであり、市税をしっかりと納付している大部分の方々に対し不公平とならないよう、全庁的な取り組みで徴収事務にあたっていただきたいとの意見が出されました。

なお、当委員会に付託された議案は、すべて原案のとおり認定することに決しました。

3日	本会議 会期決定・報告・議案(補正予算等) 上程・質疑・常任委員会付託
4日～7日	休会
8日～9日	一般質問
10日～17日	休会(委員会審査)
18日	本会議 常任委員長報告・質疑・討論・採決

十二月定例会常任委員会 主な付託案件概要

企画総務常任委員会 小堂 清之 委員長

- 一、議案第八十九号平成十五年度小浜市一般会計補正予算(第六号)のうち、歳入第十三款財産収入(第六号)のうち、歳入第十款財産収入(第六号)のうち、第一目不動産売却収入、第一目土地建物売却収入のクリンセンター敷地売却収入について審査。売却単価は市がクリンセンター用地として買収した単価で平均七、五八〇円/㎡であるとの説明があった。(原案可決)
二、同議案、歳入第十五款、第二項基金繰入金、第一目基金繰入金について審査。財政調整基金については人勸により人員費が削減されることなどにより二、三、六〇八千円を戻し、減債基金については土地売却収入二〇、四六九千円と市債繰上償還金二六、九六八千円の差額六、四九九千円を取り崩すものであるとの説明があった。(原案可決)
三、歳出第二款総務費、第四項選挙費、第二目市議会議員選挙費について審査。当初予算二八、一四八千円に対し約二五%にあたる七、〇九〇千円の減額となった理由について、立候補者数が予測できず、実際より多い数で見積もったこと、事務改善等により職員手当が削減されたためとの説明があった。(原案可決)
四、陳情第十三号、イラクへの自衛隊派遣の中止を求める意見書に関する陳情について審査。(不採択)
五、議案第八十九号平成十五年度小浜市一般会計補正予算(第六号)第一条、歳出第二款総務費、第一項総務管理費、第一目一般管理費にかかる職員給与費の人事院勧告に伴う一般職の人員費の減額補正一三、五四六千円について、人事院は公務員給与が民間を上回り逆に格差が生じたことをマイナス勧告の要因としているが、今年度民間の賃下げを拍子と掛け、賃下げの悪循環を招いている。このような賃下げ勧告は、地域経済をさらに冷え込ませるなど、計り知れない悪影響を及ぼし賛成できないとの討論があった。

民生文教常任委員会 山本 益弘 委員長

- 一、議案第八十九号 平成十五年度小浜市一般会計補正予算(第六号)歳出のうち、第三款民生費、第一項社会福祉費、第一目社会福祉総務費重度身体障害者入浴事業一二十六万円を審査。社会福祉協議会の協力により行う訪問入浴単価の変更および利用頻度の増加に伴う補正。(原案可決)
二、同議案、第四款衛生費、第一項保健衛生費、第一目保健衛生総務費、高度医療施設整備事業負担金一、三三三万円を審査。公立小浜病院高度医療施設整備に際して、縮小としては初期医療分野も欠けており、全体の医療レベルの底上げも課題であり、専門医療や高度医療の整備などを反映していただきたいとの意見。(原案可決)
三、議案第九十号 平成十五年度小浜市国民健康保険事業特別会計補正予算(第二号)に関して、収納上の取り組みの二つとして、八期分納に対することはどうかという質問に対し、概算としてシステム変更で一千万円の経費がかかる。ローンに例えるとなし、概算で支えられる形が楽だが、直接収納率に反映されるかは実施してみなければ分からない。今後、検討、勉強しなくてはならないとの回答。(原案可決)
四、議案第九十七号 平成十五年度小浜市介護保険事業特別会計補正予算(第二号)に関して、介護保険給付費の大幅な補正となった要因はどの質問に対し、市民への介護サービスや介護保険制度が浸透したと認識。また、本年度から第二期の介護保険計画実施による保険料の上昇も要因との回答。要介護認定を受け、ケアプランに基づきサービスを受け、ケアプランに基づきサービスが多い実情を踏まえ、行政としてうまくコントロールして欲しい。サービスを受けられないことが、制度全体への不信感に繋がりが、結果的に保険料の不払いに繋がらないか心配。スムーズな入所ができるよう配慮を願うとの意見。(原案可決)
五、陳情第十号 陳情第七号 陳情第十号までは、いずれも内容は理想的であるが、財源的な根拠が不明確で、実現性に乏しいとの意見。陳情第十一号は、本市でもそれに向けた取り組みがなされておき早期実現を望むという意見もあったが、財源的な根拠に乏しいとの意見。陳情第十二号については、答申内容に特に問題が認められず、義務教育も時代に合わせたものへ変えていくことも必要との意見。

請願・陳情の審議結果 および意見書の議決結果

請願 (継続審査)
請願第二号
使用済み核燃料中間貯蔵施設の誘致に関する請願書
請願者 市民政策研究会
会長 松尾 剛
代表 山本 益弘

陳情 (不採択)
陳情第七号
年金制度充実と大増税中止を求める意見書採択に関する陳情書
(陳情者 嶺南地域労働総連合
議長 北西七郎ほか一名)

陳情 (可決)
意見書案第六号
自衛隊のイラク派遣に関する意見書
(陳情者 嶺南地域労働総連合
議長 北西七郎ほか一名)

陳情 (不採択)
陳情第八号
医療費負担を軽減するために国への意見書採択を求める陳情書
(陳情者 嶺南地域労働総連合
議長 北西七郎ほか一名)

陳情 (不採択)
陳情第九号
介護保険を改善・拡充するために国への意見書採択を求める陳情書
(陳情者 嶺南地域労働総連合
議長 北西七郎ほか一名)

陳情 (可決)
陳情第十号
支援費制度の改善のために国への意見書採択を求める陳情書
(陳情者 嶺南地域労働総連合
議長 北西七郎ほか一名)

陳情 (可決)
陳情第十一号
就学前までの乳幼児医療無料化と妊産婦検診に対する補助拡充にむけ、国への意見書採択を求める陳情書

陳情者 嶺南地域労働総連合
議長 北西七郎ほか一名
陳情第十二号
教育基本法の改定ではなく、その理念の実現を求める意見書の採択を求める陳情書
(陳情者 福井の教育をよくする県民会議代表委員 千葉 堯
ほか一名)
陳情第十三号
イラクへの自衛隊派遣の中止を求める意見書に関する陳情書
(陳情者 鯖江『地球村』
代表 石木豊昭)

十一月臨時会が開催されました

先の人事院勧告に基づき、小浜市の特別職(市長、議員等)と一般職の職員に関する給与等の改正を行うため、十二月定例会を目前に控えた十一月二十六日、臨時会が開会され、一件の専決処分承認と二件の給与関係条例を可決し、同日閉会いたしました。議決の概要は次のとおりです。

- 議案 三件
内訳
・原案承認 一件
(専決処分につき承認を求めることについて)
・条例 二件(原案可決)
(小浜市一般職の職員に関する条例の一部改正についてほか)